

進木

進木【すぎ】・・・『杉』の語源。ぐんぐんと上に向かって、まっすぐに進む木の様子。



第4号

2024年5月 発行

「いじめ」について、みんなで考えました…

「いじめ」をなくすことは夢物語ではないんです…

4月に「いじめ防止推進授業」を全学年で実施をしました。

「いじめ」の定義とは…

①「いじめ」をなくすために『あなたができること』『クラスができること』とは…本号[第4号]

②「いじめ」について、自分が感じたこととは…次号[第5号]

授業を終えて、みなさんの想いを一部紹介します。ぜひ、通信[第4号][第5号]を読んでください。

そして、杉中から「いじめ」をなくしましょう。

クラスができること

一人一人がクラスの事、一人一人の気持ちを考え、行動し言葉使…などに気を付けながら行動・生活する事。クラスでいじめが起きていたらみんなできちんとどうしてそうなったのかを考える。

クラスができること

- ・いじめをする事はいけないという空気感が大切だと思ふ。
- ・いじめはいけないという事を1人1人が理解する
- ・見てみぬふりをしない

クラスができること

たとえば、1人の子がいたとしたら、みんなをクラスの輪にして、みんなで1つとなって、協力することができたらいいと思います。みんなクラスに慣れて気持ちがゆるんできたら、そういう事が起こりやすくなるので、メリハリをきちんとつけたいです。

「いじめ」は
いけない
という空気感。

「いじめ」を
クラス
学年
学校全体
で考える。

あなたができること

みんなの性格を知ることが大事だと思う。いじめは相手が嫌がっていたらそれはいじめになる。でもいじめている方は「リヤから、本気じゃないから」と相手を知らないままいじめてしまうことがある。相手の性格を知っていれば「どんな言葉を書てしまうと傷付くのかなど」が分かって相手がどんな気持ちか理解することが出来る。

クラスができること

クラス全体でいじめが起きている原因などを話し合、解決策を出す。みんながいじめとしてはいけないという意識を持つるように、いじめられている人の名前を出さなければいじめられてどんな気持ちだったかと言ったり考えたりする。クラス全体の課題としてみんなで話し合、1人1人思っていることや意見などを紙に書く。

クラスができること

クラスとしてはまず「いじめをさせないような考え方をクラス全体で進めていくことが大切だ」と考えました。いじめをさせない考え方が根本にあることでいじめの原因となるような加害者側の不安がいじめという形で出て来ないのではないかと考えました。

「いじめる人」「いじめられる人」ができてしまう環境も大切だし、いじめる人ができていなければいじめはあつと起きないはずだからトラブルが起きたりストレスがたまっている人がでてこないようにクラス全体で意識する。

クラスができること

接し方を考える時間とつくる。人との接し方をあらためる。1人で止めに入らせずに、3人とか4人とかクラスの人みんなで止めに入る。